

タビカラの考え方

Our Mission

旅から見つける。風土を守り、その暮らしを続けることに意義を感じる仲間が集い、活気に溢れるまち、繁盛するまちをつくる。

Our Vision

旅からできる道をつくる。タビカラは、人と人を結び「まちのリアル」を旅にします。そして、旅を通じて風土を次世代へ繋ぐことにコミットします。

Our Values

1. しがらみにとらわれない
2. 個性を活かす
3. 助け合いながら楽しむ
4. 出会いを大切にする

Our Business

私たちは山陰に拠点をもつ、インバウンドに特化した destination management カンパニーです。外国人の視点と地方特有の課題の両面から、地方へのインバウンド誘客と一緒に取り組みます。

なぜタビカラという会社を作ったのか？

タビカラは15年間観光協会で働いたスリランカ人と、16年間東京でクリエイティブの仕事をしてきた二人で作りました。私たちは仕事を通じて、「日本と外国」「都会と田舎」を客観的にみてきました。その中で、今の観光のあり方では地方は生き残れないと痛感しました。人口が急激に減り、若者がどんどんまちから離れる現状で、「光（きれいな部分）」を観るだけの観光には限界がきています。「旅する人も地域の一員となり、地域も旅する人をサポートする。」そんな環境を作りたいと思っています。

旅行会社とタビカラはどう違いますか？

いわゆる旅行会社は、今ある観光商品を販売するのが主な仕事です。タビカラは観光商品のアイデアから、商品にして、販売、集客するまで一緒にやります。

タビカラはデザイン会社ですか？

いわゆるデザイン会社とは少し違います。タビカラが考えるデザインは、「伝えたい情報を整理し、目的を達成すること」です。単純に見た目をカッコよくすることだけではありません。例えば、商品のアイデアから販売までの仕組み作りもデザインの一つだと考えています。

タビカラはコンサルティング会社ですか？

コンサルティング会社ではありません。アドバイスだけして終わるような仕事はしません。行政機関、中間組織等（観光協会・DMO）、民間事業者と一緒に仕事し、自分たちの手でまちをよくしていきます。

これまでの経験から言えること

2019年に訪日外国人が3000万人になったとき、島根県に旅行した外国人は10万人にも満たなかった。この驚きの数値の裏にあることはなにか ...。

地方に住んでいる私たちがインバウンドをやりたいと思ったとき、インバウンドの専門家が来て、コミュニケーションの問題や文化の違い、交通問題など、難しいことばかり話すと、「自分にはできない」「インバウンドは難しい」と、始める前から諦めたくなる。そんな状況をたくさん見てきて言えることは、ただひとつ。外国人は、私たちの語学力を試しに来ているのではない。一生懸命覚えた日本語を話したい外国人も中にはいる。伝えたいという気持ちさえあればなんとかなる。地域で頑張っている皆さんに、このシンプルな事実を伝えきれず、私たちが本当に魅せたい日本を紹介できず、外国人は本当の日本を感じるともなく帰ってしまう。

私が生まれ育ったスリランカのベントータという町は、観光の町。子どもの頃、海辺に遊びに行くと、自分と同じくらいの年齢の子どもたちが英語やフランス語、ドイツ語で外国人に話しかけ、食べ物や雑貨を売っていたのを鮮明に覚えている。まだ学校に行っていないのに、「どうしてそんなことができるのだろう」と不思議に思っていた。外国語を話せるようになった彼らは、外国人に物を売ることでも少しでも家族を養いたいと考えていたのでしょう。もちろん、

片言ではありますが、思いは伝わっていた。

日本の場合、もっと先進していると思いきや、特に地方は、受け入れる前から恐れられているのが現状である。例えば、私は離島に10年、山間部に5年以上住んでいますが、訪れる外国人観光客はごくわずかだった。

コミュニケーションが取れないことを気にするあまり、あるいは文化の違いを恐れるあまり、解決すべき問題の本質に迫ることができない地域を多く見てきた。

一方、外国人観光客の中には、地方に行きたいと思っても、外国語の情報がないため、地方に行けない人もいる。旅行会社が作ったありきたりのプランや外国人観光客向けのガイドブックで勧められた表面的な日本の姿を見て、帰ってしまうことにもどかしさを感じていた。日本の地域が抱える課題や、それに前向きに取り組んでいる人たちを紹介しながら、その純粋で奥深い魅力を外国の方にも伝える方法はないだろうか、ずっと考えていた。

地域の方々と外国人観光客との架け橋となり、地域を訪れる外国の方に忘れられない思い出を作り、結果として観光で地域を元気にするのが私たちの使命だと考えている。



株式会社タビカラ

699-1332島根県雲南市木次町木次8-6

TEL. 050-3559-0222

contact.us@tavikala.com

島根県知事登録旅行業：地域-106号

島根県知事登録旅行サービス手配業：5号

More than a trip